

身近な場所での土砂災害に対する備え

～平成26年度 安全・安心フェア/兵庫区総合防災訓練～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

土砂災害警戒区域で土砂崩れが発生したという想定で、安全・安心フェア／兵庫区総合防災訓練が開催されました。

六甲砂防事務所は、六甲山地での土砂災害と砂防事業の理解を深めていただくために、模型による土石流実験と昭和13年阪神大水害の被害状況などのパネル展示を行いました。

概要

日時：平成26年10月4日（土）
9:00～12:00

場所：神戸市立湊山小学校
主催：兵庫区役所、兵庫消防署



○六甲山地の土石流について説明

六甲山地では、急峻な地形から豪雨時には土石流が発生する可能性があります。昭和13年の阪神大水害では六甲山地のいたる所で土石流が発生し、下流の街に大きな被害をあたえました。模型による土石流実験により、土石流の被害を減らすために現在整備されている砂防えん堤の仕組みを説明すると共に、防災マップで危険性のある箇所や避難所を事前に確認しておき、土砂災害警戒情報などに注意し早めの避難が大切なことをお伝えしました。



また、阪神大水害時に身近な新湊川周辺で起こった被害の様子の写真パネルには、たくさんの方が足を止めて見入っておられました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

